

社協だより

みんながつくる みんなの福祉

No. 30
2013.3.31

横手市社会福祉協議会

一足早い春を感じる“桃の花”



十文字地域の自立者支援通所事業（ミニデイサービス）では、3月のひな祭りに合わせて折り紙のひな人形づくりを行いました。ひな人形を前にして団らんするご利用者からは笑顔がこぼれ、まるで会場に“桃の花”が咲いたように感じました。

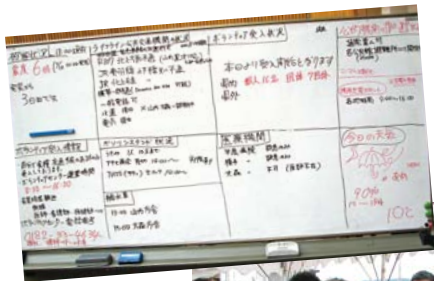
地域と歩んだ1年をふりかえる 横手市社会福祉協議会活動状況

平成24年度も地域の方々にご参加、ご利用いただきながら、社会福祉協議会活動を進めて参りました。今年度の活動の中から、その一部をご紹介します。

災害ボランティアセンター設置訓練

6月12日[火]・11月13日[火]

横手市や県内の社協等と合同で災害ボランティアセンターの設置訓練を行いました。“実践がモノを言う”活動との視点から、訓練以外にも常時心がけており、復興の原動力となるボランティアの受け入れ体制の整備に努めました。



マニュアルどおりでは対応できないと実践から学びました



春の陽気の中、グラウンドゴルフを楽しみました(山内)

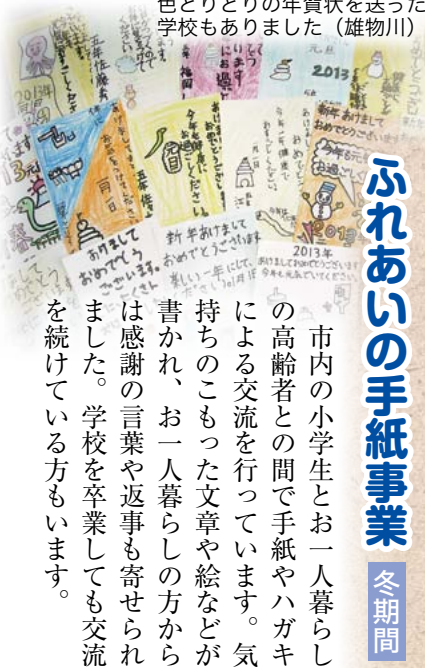


見た目も味も最高の自信作! 太巻きづくり(大雄)

自立者支援通所事業(ミニデイサービス) 通年
高齢者の健康・生きがいづくりを応援するため、季節に応じた行事や趣味・健康増進活動等によるミニデイサービスを各地域でを行いました。皆さんの元気に職員が圧倒される場面もありました。

自立者支援通所事業(ミニデイサービス) 通年

色とりどりの年賀状を送った学校もありました(雄物川)



ふれあいの手紙事業

冬期間

市内の小学生と一人暮らしの高齢者との間で手紙やハガキによる交流を行っています。気持ちのこもった文章や絵などが書かれ、お一人暮らしの方からは感謝の言葉や返事も寄せられました。学校を卒業しても交流を続けている方もいます。

いきいきサロン 通年

地域の交流や支えあいを目的としたサロン活動を進めました。今年度は市内115カ所で行われ、年間を通して地域独自の活動を行っていただきました。



住民支えあいマップの作成を行う地域も(増田)



八丁地区では地元園児との交流を行いました

横手・八丁地区いきいきサロン

年間10回のサロンを行っている横手・八丁地区では、世話人と参加者全員で活動を盛り上げています。また、多くの方々が集まることで、地域や高齢者の状況がわかり“支えあい活動”にもつながっています。

平成24年度



介護保険施設・事業所 通年

施設や在宅の介護保険事業の運営を行い、よりよいサービスの提供に努めました。



▲夏祭りの飾りを前に記念撮影(康寿館)

▲職員が扮した鬼めがけの豆まき(平寿苑)



空いた時間に頭の体操「文字合わせ」

クリスマス会の様子

大雄福祉センター指定通所介護事業所

今年度は余暇活動に力を入れており、少しの空いた時間に「計算」や「ぬりえ」などを行ってきました。また、毎日のレクリエーションのほか、季節に応じた行事も行いました。



農園活動 十文字

十文字福祉センターでは、障がい児、者や老人クラブ、ボランティア等の皆さんの協力を得て、施設内の「ふれあい農園」活動を行いました。春は花壇整備とサツマイモ・花の苗植え、秋には収穫と収穫祭を行うなど、季節を通して「ふれあい」の輪が広がりました。



収穫祭ではさつま汁を堪能



“ふれあい”集う農園の様子



就業時間後、職員が自主的に参加しての研修



ご利用者の緊急時の対応も学びました

ご利用者の安全確保と職員の資質向上等を目的とした研修を随時行いました。感染症予防や交通安全指導、ご利用者の緊急時の対応など、時には外部講師も招きながら学びました。

職員研修 通年

家族介護者交流事業

10月24日[水]・10月30日[火]
11月3日[土]・11月8日[木]

市内の在宅介護者を対象としたリフレッシュ事業を行いました。この事業は4会場で行われ、内容も笑いヨガやマッサージ、陶芸教室、そば打ち体験など、会場ごとに設定を変えて行われました。



陶芸などでひと時のリフレッシュ(西部地区会場)

“爆弾低気圧”が襲来した春に始まり、厳しい酷暑の夏、風水害が発生した秋、大雪に見舞われた冬…。2年前の震災に続き、自然の脅威に驚かされた1年でありましたが、その都度、それを乗り越える人の、そして地域の力を改めて感じた1年でもありました。

社会福祉協議会も皆様の力強いご支援とご協力により、各種活動を行うことができました。改めて感謝申し上げますと共に、新年度も何とぞよろしくお願いたします。

「ユキニモマケズ」のまちづくり

除雪ボランティア活動

今冬も豪雪に見舞われた市内各地において、学校の生徒や企業等による除雪ボランティア活動が行われました。

活動者は市内のボランティアだけではなく、県外からの希望もあり、今回は高齢者世帯を中心に32軒のお宅で、延べ145名のボランティアが除雪活動を行いました。

「地域の役に立ちたいという想いはもちろんのこと、企業として社員の心の充実を図るためにも活動を行っている」と、今回参加された企業からもお話がありましたが、近年、地域貢献活動や社員研修の一環として行う企業も増えてきました。

毎年のように豪雪に見舞われている横手市。風情のある景色や雪まつりなど、私たちを楽しませてくれる反面、除雪や雪による事故などの負担も大きいものがあります。この雪とうまく付き合っていくためにも、地域やボランティアの力をマッチングさせながら、住みやすいまちづくりにつなげていければと思います。



横手



大森



平鹿

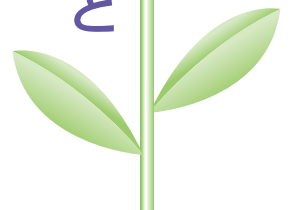


山内



社協のでぎょう

地域のでぎょう



地域の話題

平鹿

意識せずとも“向こう三軒両隣”

地域支え合いフォーラム



以前の地域を振り返りながら支え合いの大切さをお話ししました

二月十日(日)、横手市平鹿地域局主催による「地域支え合いフォーラム」が行われました。
当日は「絆く人と繋がる 地域が繋がる」と題した、あゆかわのぼる氏の講演をはじめ、民生児童委員や自治会長経験者等による実践発表が行われ、平鹿福祉センター職員も社協が進めるネットワーク活動等について発表しました。
少子高齢化や家族形態の変化など、社会の情勢を踏まえた地域の支えあい活動の重要性を訴えたほか、意識しなくてもできていた挨拶や除排雪の助けあい、家の明かりがついているかどうかを気に掛けていたなど、職員自身の幼少時の地域を振り返りながら、これからの地域のあり方について考えを述べました。
昔は当たり前だった地域の支えあいを、改めて見直す機会となりました。

「ありがとう」素直に言えたら 伝わるね

地域との支えあいづくり



五日町長生クラブでは地域の友愛活動を進めています

大森福祉センターでは、12月下旬より五日町にある老人クラブ「五日町長生クラブ」と合同で「住民支えあいマップ」の作成に取り組んでいます。

これは老人クラブの会長さんが「老人クラブでも地域活動を進めていかなければならない」と考えたことがきっかけで始めたもので、本会の事業を活用してマップを作成し、老人クラブの友愛訪問活動につなげることを第一の目標としました。

今後も地域にある様々な団体と「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」をめざして協働していきたいと思ひます。

雄水苑大運動会

1月16日(水)、雄水苑では大運動会を行いました。種目は、ご利用者が6チームに分かれての玉入れ競争と新聞相撲。

玉入れ競争では、音楽が流れる間、職員の頭上のカゴめがけてシュート。中にはスタートの合図前にカゴへ入れてしまう“巧者”も…。新聞相撲では、対戦チームと向かい合い、準備ができたなら、いざ勝負。新聞が切れないよう首や上体を動かしたり、見合ったまま動かなかったりと、様々な駆け引きに、周囲の応援も熱が入りました。

優勝は「チームすいせん」の皆さん。そして、「最優秀賞」に佐々木ヨミ子さん、「輝き賞」に大石テツさんが選ばれました。真剣な中にも笑い声が響く運動会となりました。



◀最優秀賞の佐々木ヨミ子さん(写真左)



▲カゴではなく職員めがけて投げのご利用者も…

増田高等学校「プロジェクト・スタディ・プレゼンテーション」



研究結果と想いを伝える奥山さん

発表は学科系列ごとに行われ、総合学科三年生活福祉系列の奥山華菜子さんが「高齢者虐待についての一考察」と題し、高齢者虐待の背景や現状等を踏まえた自らの意見をまとめ、発表しました。今回の研究では授業で学んだ「人の尊厳を守ることの大切さ」を再確認したとのことと、奥山さんは、将来、介護福祉士として仕事をすることで活かしていきたいと話していました。

その他にも「地域の食材を用いたレシピの考案」や「横手市デマンド交通の分析を通じた地元タクシーの利用促進」等の発表が行われ、自分たちでテーマを見つけ、問題・課題の解決に取り組むなど、経験や挑戦することの大切さを学んでいたようでした。

二月二十日(水)、本会の福祉教育推進校でもある増田高等学校において、課題研究や各種体験の発表会が行われました。

Pick Up!! わたしの社協

皆様の善意に支えられて

横手市特別養護老人ホーム憩寿園



憩寿園で栄養士をしている菊谷千恵子です。私の勤める憩寿園は、昭和50年5月に開所し今年で“38歳”を迎えますが、これまで増築や改修しながら現在の憩寿園にと“成長”してまいりました。平成20年7月からは、横手市の指定管理者制度により社会福祉協議会が運営を行っております。

憩寿園には、毎年、近隣町内のお祭りの際の子供神輿に来ていただいているほか、自宅の畑で栽培した季節の花々を届けてくださる方、歌や踊りの披露、物品の寄贈をしてくださる学校など、地域の多くの方々の善意によって支えられており、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちが、皆様からの善意にお応えすべく、地域の福祉施設の拠点として、高齢者福祉に努めて参りたいと思います。

地域からの善意（一部）

裁縫等の奉仕作業、歌や踊りの慰問活動、軽作業の奉仕、物品（清拭タオル、車いす、サツマイモ、もち米、ミサンガ、クッションなど）の寄贈など



三重保育所園児の歌や踊りの披露



植田小学校児童会からの車いす寄贈

■事業所名…

横手市特別養護老人ホーム憩寿園
(老人短期入所施設含む)

■所在地…

横手市十文字町梨木字御休ノ上108番地

■電話…42-2510 ■FAX…42-2555

■入所定員…特 養：58床
短期入所：8床

作品お待ちしております！ 募集要項

次号のテーマ

「元氣」

雪が解け開放的になる季節、5月病に負けないよう「元氣」をテーマにした川柳を募集します。

【応募資格】 市内在住の方どなたでも

【応募方法】 作品（お1人様2点まで）氏名、連絡先（可能な範囲で）をご記入の上、ハガキやFAX、メールなどで応募ください（様式は問いません）。なお、応募作品は返却いたしませんのでご了承ください。

締切は4月30日（火）です。

【応募先】 横手市社会福祉協議会 本部 地域福祉課「ふくし川柳係」
〒013-0072 横手市卸町5-10
FAX：36-5388
e-mail：tiiki@yokote-shakyo.jp

【広報掲載】 寄せられた作品の中から数点を選考させていただき、作品、氏名等を掲載いたします。

【その他】 募集川柳は原則5・7・5音とします。ただし、多少の字余りや字足らずは構いません。

- 一、ひよつとして 出会い期待し 遠まわり
山本 栄さん／十文字
- 一、雪の日の 出会いあなたか 助けあい
石垣 正 子さん／増田
- 一、出会いから 会話が弾み 若返り
ペンネーム 宏ちゃん／増田
- 一、孫産まれ 我が家に幸せ 連れて来る
安藤 ミキ子さん／大雄
- 一、ミニデイの 出会い楽しみ 日をかぞえ
柴田 フ ミさん／大雄

「出会い」をテーマに、たくさんの方が作品を寄せられました。その中から、数点ご紹介させていただきます。（順不同）

福祉を詠んで心豊かに
ふくし川柳

横の手を
つないでさず（ふく）
我が横手

ご応募ありがとうございました

お知らせ掲示板

平成25年度 よこて父ちゃんの楽校

会員募集!

シニア世代を対象に、自主的な企画による講座等（年4回程度）を通じて、生きがいづくりや仲間づくり、特技や知識を活かしたボランティア活動などを行います。（会員制）

- ◆対象者 市内に在住する方（現役世代や女性の方も参加可）
- ◆年会費 1,000円（事務費、保険料として）
※初回の参加時にいただきます。
※別途、開催の都度、実費をいただく場合もあります。
- ◆募集期間 平成25年4月1日～5月末日（随時、受付いたします。）
※住所、氏名、生年月日、連絡先をお知らせください。
※入会時、年間計画等をお知らせいたします。
- ◆受付時間 平日 午前8時30分～午後5時30分



問合せ先

社会福祉協議会本部・地域福祉課（☎36-5377）
または各福祉センター

「ボランティア」についてのご相談をお待ちしています。

ボランティア活動してみたいけど…どんな活動があるの？
どうすれば参加できるの？ など、ボランティア活動に関する
相談を受付しています。お気軽にご相談ください。

- ◆受付時間 平日 午前8時30分～午後5時30分



※広報発行回数の関係上、紙面への掲載が遅れますことをご容赦願います。
※「善意」の受付は、横手市社会福祉協議会各福祉センター・施設で行っております。



ありがとうございました
(平成24年12月1日～平成25年2月28日受付分)

【横手福祉センター受付】

- 鈴木 淳 一様（関合）
- 瀬 島 玲 子様（駅 南）
- ㈱サンメディカル様（埼玉県）
- イオン横手店様
- 秋田県立横手清陵学院
中学校高等学校生徒会様
- 佐藤 応 宗様（前郷一番町）
- 磯 部 知 世様（三枚橋）
- 市民文化祭実行委員会様
- 丸伊運輸㈱様（東京都）
- 秋田県立横手高等学校定時制課程様
- 村上 陸 様（寿 町）
- 斉 藤 フ ミ様（大屋新町）
- 安 藤 詔 子様（上真山）
- 佐 藤 良 子様（南 町）
- 鈴木 由紀子様（平鹿・浅舞）
- 小田嶋 富之助様（朝倉町）
- よこて女性コーラス様
- 横手市連合婦人会様
- 詩吟様

【増田福祉センター受付】

- 横手市立増田中学校
ボランティア委員会様

【平鹿福祉センター受付】

- 白 幡 協二郎様（覚町下）
- よねや浅舞店様
- 醍醐婦人会様

【雄物川福祉センター受付】

- 播 磨 良 子様（上桑ノ木）

- 黒 政 總 作様（中 島）
- 雄物川町ダンス愛好会様
- 坪 井 幸 子様（新 丁）
- 佐々木 壽 一様（柏 木）
- 雄物川相撲甚句声友会様
- コーラス「路」様
- 大沢保育所様
- ブルーサルビア様
- 萌芽笑天様

【大森福祉センター受付】

- 高 橋 亮 介様（二ツ森）
- 鈴木 典 男様（上 村）
- 菊 池 嘉 隆様（北 野）

【十文字福祉センター受付】

- 道の駅十文字様
- ね・ま〜れ様
- 小 川 幸 子様（別 明）
- 十文字米穀販売(名)様
- 皆 川 誠 子様（上仁井田）

【山内福祉センター受付】

- 佐々木 壽 一様（雄物川・柏木）
- 畑 則 子様（横手・朝倉町）
- 椿寿会様
- 演歌クラブ様
- 宝扇流様

【大雄福祉センター受付】

- 篠 原 秀 夫様（野 崎）
- 下 田 三千男様（西 丁）
- 畑 則 子様（横手・朝倉町）

【平寿苑受付】

- 平鹿町理容組合様
- 平鹿町すみれコーラス様
- (有)佐藤養助 平鹿工場様
- 柴 田 ヒ デ様（吉 田）
- 横手ユネスコ協会様
- 傾聴ボランティアささやき様

- CAPP秋田様
- 樽見内保育園様

【雄水苑受付】

- 雄物川町理容組合様
- 黒 政 總 作様（中 島）
- 下 村 藏之助様（沼 館）
- おものがわ町きのご生産婦人研究会様
- 雄物川町農産物直売の会様
- 雄物川地域老人クラブ連合会女性部様
- 佐々木 ミ エ様（矢 神）
- 小 野 一 郎様（十文字・下村）
- 傾聴ボランティアひまわり様
- CAPP秋田様
- アンダンテの会様

【憩寿園受付】

- 伊 藤 次 郎様（梨 木）
- フリーフォーラムクラブ様
- 館 郁 夫様（通 町）
- 高 橋 直 利様（横手・松原）
- 西上友愛会様
- 横手市立植田小学校 児童会様
- 福 田 重 美様（新古内）
- 傾聴ボランティアささやき様
- 三重保育所様
- スーパーモーラッキー
ボランティア委員会様

【本部受付】

- ㈱ツルハホールディングス様
- クラシエホールディングス㈱様



㈱ツルハホールディングス様
クラシエホールディングス㈱様



道の駅十文字様

ふくしな 人たち

みんながいるから
がんばれる
若い力 活躍中!



スノー^{だんぶたい}暖歩隊 (山内)

毎年、山内地区で高齢者世帯等の除雪ボランティア活動を行っている「スノー暖歩隊」。メンバーは山内中学校生徒有志で「困っている方の役に立ちたい」との想いを胸に、今年
は22名の生徒により結成されました。

今冬も大雪に見舞われる中、お一人暮らし高齢者宅の玄関から生活道路までの通路や、家屋周辺の除雪を行いました。活動を重ねるたびに用具の取扱いにも慣れ手際がよくなり、若い力を存分に発揮していました。また、難儀なこともみんなで行うことでがんばることができ、仲間同士の絆もより深まったようでした。



お一人暮らしの方からは「大雪で困っていたが、皆さんに除雪を手伝ってもらい、とても感謝しています」「皆さんのようなボランティアに支えられているおかげで、一人で暮らしていても孤独はないと感じています」など、感謝の言葉をたくさんいただきました。

「地域の方々の役に立っているということがすごくうれしい」と話すメンバーの言葉と表情から“福祉のこころ”と“若い力”を強く感じ、頼もしく思いました。

1年間、ご愛読
ありがとうございました

- 広報委員
- 矢野 絹子
- 永瀬 吉之
- 照井 優子
- 片倉 由美子
- 大和谷 道子
- 嵐 田良子
- 近 成
- 石 沢 達 雄
- 広報担当者 (職員)
- 佐々木 明美
- 向 川 友 理
- 佐 藤 和 孝
- 大 嶋 洋 康
- 奥 隆 嗣
- 高 橋 祐 行
- 佐 藤

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進めていく民間の団体です。

- 横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377
- 雄物川福祉センター TEL.56-2072
- 大雄福祉センター TEL.52-3311
- 横手福祉センター TEL.33-8668
- 大森福祉センター TEL.26-3274
- 特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011
- 増田福祉センター TEL.45-4848
- 十文字福祉センター TEL.42-5858
- 特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
- 平鹿福祉センター TEL.24-3283
- 山内福祉センター TEL.53-3009
- 特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510

この広報に関するご意見ご感想をお待ちしております。

横手市社協だより ● 発行 ● 横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.0182-36-5377 FAX.0182-36-5388
E-mail shakyou5@agate.plala.or.jp ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>